



3月27日 新八代八景を認定  
景観セミナーと景観フォトコンテスト表彰式



八代市景観セミナーと八代市景観インスタグラムフォトコンテスト表彰式が市役所で行われ、関係者ら約25人が出席しました。

同フォトコンテストには1264点の応募があり、上位8点が新八代八景として、市の魅力ある風景のPRに活用されます。

3月25日 「つなぐ棚田遺産」認定証授与式  
地域で力を合わせて後世に



農林水産省が実施する「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」の認定証授与式が市役所で行われ、認定を受けた二見平野地区棚田を管理する内野地区集落協会の内尾信之代表らが出席し中村市長から認定証を受け取りました。地域一帯で棚田の機能や景観を受け継いだことが評価されました。

3月22日 市の情報発信アンバサダー認定式  
九州全体の活性化のために



市の情報発信アンバサダー認定式が市役所で行われ株式会社博多大丸の高田徹取締役と同社プロジェクトチーム「九州探検隊」メンバーらが出席しました。同隊は認定を受けることで、自治体の魅力の発掘や情報発信を行い、九州全体の活性化を目指す活動を行っています。

3月10日 蕙苺仁糖が農林水産省大臣官房長賞を受賞  
幻の銘菓が約半世紀の時を経て復活



肥後とはむぎ会日月亭の蕙苺仁糖が優良ふるさと食品中央コンクールで農林水産省大臣官房長賞を受賞し、同会の柳口弘美代表が市役所で中村市長に受賞を報告しました。蕙苺仁糖は昭和50年代に姿を消していましたが、同会が西田精麦や大学、県などと協力し約6年をかけて復活させました。

3月30日 株式会社津田から寄付金の贈呈  
坂本町の復興のために



株式会社津田の津田昭彦代表取締役と田村勇喜常務取締役が市役所を訪れ、坂本町の復興のための寄付金を中村市長に贈呈しました。

津田代表取締役は「少しでも早く坂本町が復興に向けて進んでいくことを願っています」と話しました。

3月28日 ミツ島観光漁業基地清掃ボランティア  
海のレジャーを気持ちよく楽しんでほしい



株式会社福岡建設の従業員約10人がミツ島観光漁業基地の清掃を行いました。ミツ島観光漁業基地は、やつしろ舟出浮きの会場の1つで、同社はシーズン前に毎年、清掃ボランティアを実施しています。従業員らは、あずまや周辺などを中心に草刈り機や熊手を使って除草作業を手際よく行いました。

3月24日 ホームサーブ株式会社から寄付金の贈呈  
産業振興と地域活性化に活用してほしい



ホームサーブ株式会社の得永泰裕代表取締役社長と長江秀事業開発部長が市役所を訪れ、中村市長に寄付金目録を贈呈しました。

これは、本誌と同社が2月に締結した地域振興に関する連携協定の一環として寄付いただいたものです。

3月23日 熊本県トラック協会から記念樹の寄贈  
市民の憩いの場に



トラックの森づくり緑化推進事業記念・樹木寄贈目録贈呈式が市役所で行われ、公益社団法人熊本県トラック協会の富田康方副会長（城南支部長）ら20人が出席しました。寄贈されたのはサクラ4本とサルスベリ1本で本庁舎敷地内（八代城跡側）に植樹されています。



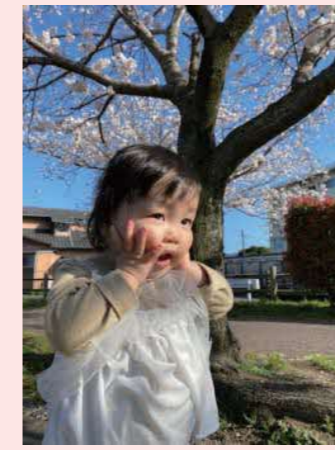
満開の桜と新一年生  
撮影場所：水無川沿い  
ペンネーム：ゆうりんりん



どろんこ卒団！！  
撮影場所：八代宮前  
ペンネーム：yuuk1



満開  
撮影場所：水無川  
ペンネーム：カズン



桜の綺麗さにうっとり♡  
撮影場所：八代市の遊歩道  
ペンネーム：Ouka♡



大きい背中と夜桜  
撮影場所：氷川沿い  
ペンネーム：ソラッチ

# みんなの写真館

今月号のテーマは「桜」  
このコーナーでは毎月決められたテーマに沿った写真を皆さんから募集します。応募があった写真は広報やつしろや八代市公式Twitterに掲載します。

6月号のテーマは「挑戦」です  
新たなことに挑戦する姿を募集します。

6月号掲載分の締め切りは5月6日（金）です。その他、応募方法などは右のQRを確認ください。

